

速報

オオヤマザクラの樹齢は 500 年位の物
もあるそうだ、大山では・・・・・
小さいものばかり、ようやく見つけた
のがこのものたちです。それでもこん
な立派な花を付けています。

2008 年 5 月 2 日

ブナを育成する会

事務局：吉岡淳一

TEL/Fax 0859-28-8590

携帯：090-5260-6671

E-mail: bunanoko@sanmedeia.or.jp

オオヤマザクラの報告（大山での巨木）

調査：2008 年 5 月 1 日まで

4 月 22 日から連日調査をしてきた。関金から香取まで、大山・赤松線、丸山 の沿線沿い両側 200m の範囲、



川床から香取よりの林、
胴回り 2790mm×15m 高さ
色：A



この松の胴回りは：2760mm



大山にはオオヤマザクラが数本しかないとのことから調査活動や、増殖に努めようとしたが、想像に反して驚くほどあるのが分かった。今まで認識されてなっかつたことが明らかになった。

足元の大山寺部落にも、下山キャンプ場にも、豪円山キャンプ場にも、柏水原の保養所地内にも立派な木が沢山ある。誰もこれに注目しなかった。

こんなことだから滑稽なのは、南光河原や部落の道路に、豪円山の一部に、また柏水原スキー場の下にとんでもない桜を植えて客を呼ぼうとしている事である。

反省と同時にオオヤマザクラの環境が悪く、急いで手を貸してやる必要がある。 4 月 27 日第 1 回実施 8 名参加



下山キャンプ場内
胴回り
2070m×15m 色：B